

# 快適で利便性の高い道路・交通網づくりの推進

主管課 ▶ 都市建設部 建設課

## 目指す姿

誰もが快適に利用できる道路や公共交通の充実した、利便性の高いまちを目指します。

## 目標指標

No	指標名	現状値 (2021)	目標値 (2027)
1	通学路交通安全プログラムの整備数(年)	3箇所	2箇所
2	都市計画道路 東橋戸台線の整備率	81.6%	100.0%
3	都市計画道路 守谷小絹線の整備率	63.3%	93.8%
4	橋梁の維持補修数(年)	2箇所	2箇所
5	スマートインターチェンジ(附帯工事含む)の整備率	38.5%	100.0%
6	コミュニティバスの利用者数(年)	39,544人	55,000人

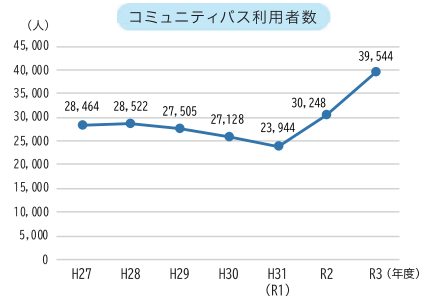
## 現状と課題

全国各地で舗装道路や橋梁の老朽化が顕在化し、地震や大雨洪水などの自然災害の影響への対応が課題となっています。本市でも、計画的な整備・補修を実施し、子どもから高齢者まで安全に通行できる道路を維持管理する必要があります。

本市は、東京都心から40km圏に位置し、常磐自動車道谷和原インターチェンジを有する交通利便性の高い地域です。また、新たにスマートインターチェンジ\*の整備が進んでおり、地理的優位性は更に向上する見込みです。

今後は、混雑緩和など、住民生活に配慮しながら、更なる生活利便性の向上に向けた取組を進める必要があります。

また、全国的に、移動ニーズの多様化や高齢化の進展により交通に不便さを感じる方が増加傾向にあります。本市で運行するコミュニティバス\*は、定期的利用状況などを勘案し、本数やルートを見直すことで、市民の利便性の向上に努めています。



## キーワード

公共交通 幹線道路整備 道路管理 コミュニティバス\* 病院バス\*  
デマンド乗合タクシー\*



関連計画 ▶ 道路体系整備計画 地域公共交通計画 など

## 取組方針

### 安全な生活道路の確保

市民が安全かつ快適に利用できる生活道路を確保し、適切な維持管理を実施します。また、橋梁点検を定期的に行い、計画的に修繕を実施します。

### 広域的な道路整備の推進

国や県、沿線自治体と連携し、広域幹線道路\*や拠点を結ぶ都市計画道路\*の整備を推進します。また、スマートインターチェンジ\*の整備により、利便性の向上や物流の効率化を図ります。

### 公共交通サービスの充実、移動手段の確保

地域公共交通計画に基づき、鉄道や路線バス、コミュニティバス\*、病院バス\*、デマンド乗合タクシー\*などの公共交通サービスの充実・移動手段の確保を図ります。



晩秋の夜明け前のみらい平駅(みらい写真)



コミュニティバス  
(電気バス)



病院バス

## わたしたち市民にできること

- 道路の破損に気が付いたらすぐ市役所に報告します。
- 道路の路肩や法面の除草を行います。
- 道路や側溝をみんなできれいに保ちます。
- 電車やバスなどの公共交通を利用します。

